

宮崎市 御中

全ページJIS検証レポート

2026年3月3日

アライド・ブレインズ株式会社

目次

JIS X 8341-3:2016について	2
Aion全ページJIS検証について	3
総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」について	4

<検証結果>

1. 検証結果の概要	5
1-1. 検証結果の概要	6
1-2. リンク階層別の検証結果	7
2. 達成基準別の検証結果 レベルA	8
3. 達成基準別の検証結果 レベルAA	19
4. 主な問題点の内容	26

JIS X 8341-3:2016について

●ウェブアクセシビリティとは

ホームページを利用するすべての人が、心身の機能や利用する環境に関係なく、ホームページで提供されている情報やサービスを利用できること。

●JIS X 8341-3:2016とは

2016年3月22日に改正公示されたウェブアクセシビリティの日本産業規格。正式名称は、JIS X 8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」

➤ 適合レベルとは

JIS X 8341-3:2016では、アクセシビリティ対応の程度を示したレベルA、レベルAA、レベルAAAの適合レベルが設けられている。レベルAは最低限満たすべきレベルとされ、公共機関はレベルAAを目指すことが推奨されている。

➤ 達成基準とは

ページ作成において対応すべき要件。61項目あり、各達成基準はレベルA、レベルAA、レベルAAAのいずれかに設定されている。

➤ 関連文書について

JIS X 8341-3:2016は、現在の技術に依存しない形で記述されており、具体的な対応方法は下記の関連文書を参照する必要がある。（※達成方法とは、各達成基準を満たすための具体的なページ作成方法）

- WCAG 2.0解説書 (<https://waic.jp/translations/UNDERSTANDING-WCAG20/Overview.html>)
- WCAG 2.0達成方法集 (<https://waic.jp/translations/WCAG-TECHS/Overview.html>)

●次期JIS X 8341-3:2016改正

2025年9月、JIS X 8341-3:2016の基となっている国際標準Web Content Accessibility Guidelines2.0の最新版、WCAG2.2が国際規格「ISO/IEC 40500:2025」として採用されました。これを受け、近い将来JIS X 8341-3が改正される見込みです。

Aion全ページJIS検証について

●Aion全ページJIS検証とは

総務省「miChecker3.1」のプログラムソースを活用し、アライド・ブレインズが開発した全ページJIS検証システム。miCheckerと同じ基準で、対象サイトの公開されているすべてのページを一度に検証する。

検証対象を選択し、検証する。（例：パソコン表示画面／スマートフォン表示画面）

●総務省「miChecker」とは

総務省が開発し公開した、JIS X 8341-3に基づくホームページのJIS検証ツール。miCheckerを使用する場合、1ページずつ検証を行う必要がある。Ver3.1は2024年5月に公開。

●検証項目と基準

miCheckerの検証項目と基準に基づきJIS X 8341-3のレベルA、及びレベルAAIについて、以下4つの評価結果を出力する。

評価結果	評価結果の意味
問題あり	指摘箇所に問題が存在する。
問題の可能性大	指摘箇所に問題が存在する可能性が高く、問題の有無を人が判断する必要がある。
要判断箇所	指摘箇所の問題の有無を人が判断する必要がある。
手動確認	機械的に問題の可能性のある箇所を指定できない項目。問題の可能性のある箇所を人が探して、問題の有無を判断する必要がある。

●本レポートの数値表記について

本レポートのパーセンテージの表記は小数点以下1桁までを表示している。
「0.0%」と表示されていても、該当件数が少数存在する場合がある。

総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」について

●総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」とは

国や地方公共団体等、公的機関のウェブアクセシビリティ対応を支援するために総務省が作成したガイドライン。JIS X 8341-3:2016の改正公示や障害者差別解消法の施行を踏まえ、公的機関でウェブアクセシビリティへの対応が求められる背景や、各団体が実施すべき取組項目・手順、重視すべき考え方等が示されている。

●公的機関に求められるウェブアクセシビリティの確保

「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」では、国及び地方公共団体等の公的機関に対し、運用ガイドラインに基づく取組を推進した上で、近い将来のJIS改正に対応するための取組を推進することが求められた。

(1)既に提供しているホームページ等

<JIS X 8341-3:2016の適合レベルAAに準拠しているホームページ等>

- 取組を継続し、さらに取組を推進する。
- 近い将来のJIS改正に対応するための取組をできる限り推進する。

<適合レベルAAに準拠していないホームページ等>

- 速やかにウェブアクセシビリティ方針を策定・公開し、適合レベルAAに準拠（試験の実施と公開）
- 近い将来のJIS改正に対応するための取組をできる限り推進する。

(2)新規に構築するホームページ等

- 構築前にウェブアクセシビリティ方針を策定
- 構築時に適合レベルAAに準拠（試験の実施と公開）
- 近い将来のJIS改正も見据え、できる限りWCAG2.2の達成基準に基づき構築する。

1. 検証結果の概要

1-1. 検証結果の概要

■レベルAの検証結果

- 指摘箇所の問題が存在するページ(「問題あり」)が全体の96.9%(29,438ページ)存在します。
- 「問題あり」と指摘されている箇所について修正を行うとともに、その他確認が必要と指摘されている箇所について、対応の必要性を確認することが求められます。

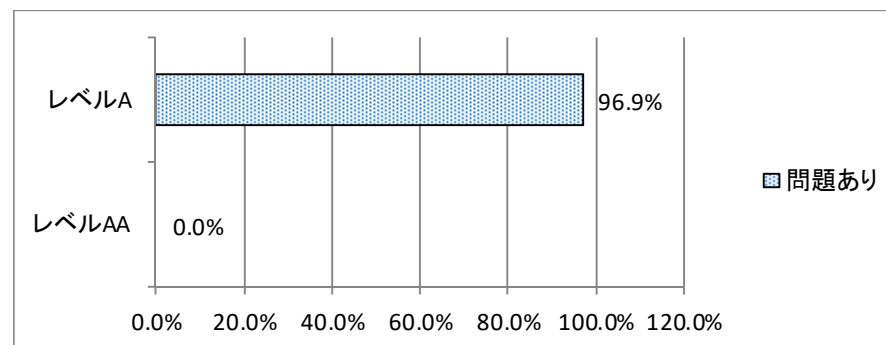
■レベルAAの検証結果

- 指摘箇所の問題が存在するページ(「問題あり」)はありませんでした。
- 確認が必要と指摘されている箇所について対応の必要性を確認することが求められます。

●検証対象

サイト名	宮崎市(スマートフォン表示)
ドメイン	https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/
HTML総数 (総ページ数)	30,387
検証期間	2026年1月13日

●問題ありのページの割合(適合レベル別)



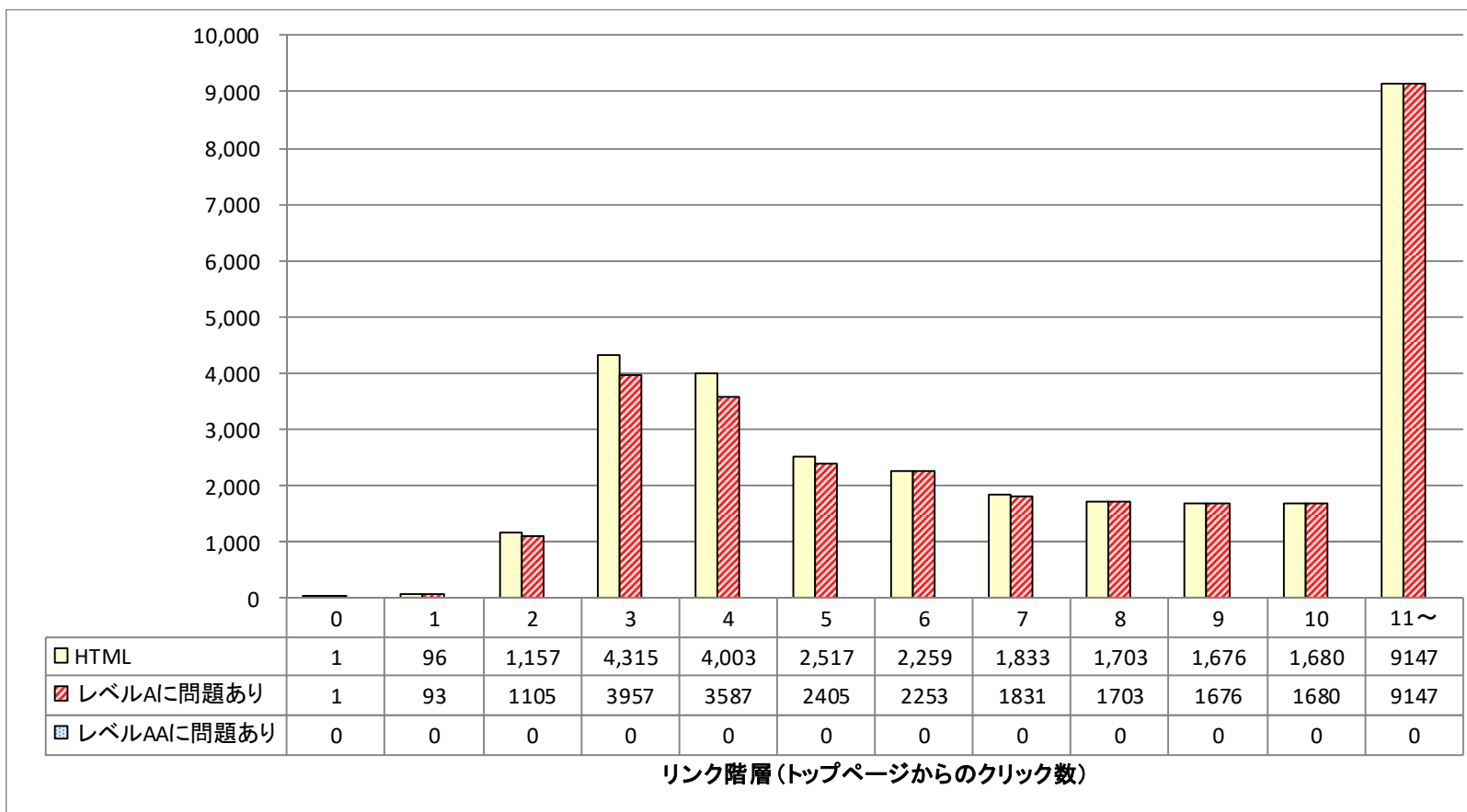
●問題あり及び要確認ページの割合

		問題あり	問題の可能性大	要判断箇所	手動確認
レベルA	ページ数	29,438	30,386	30,387	30,387
	割合	96.9%	100.0%	100.0%	100.0%
レベルAA	ページ数	0	216	30,385	30,387
	割合	0.0%	0.7%	100.0%	100.0%

1-2. リンク階層別の検証結果

- リンク階層別にHTMLファイル数、及びレベルAに「問題あり」と指摘されたHTMLファイル数、レベルAAに「問題あり」と指摘されたHTMLファイル数の分布を表したものです。
- リンク階層とは、トップページを0階層とし、トップページから最短何クリックで到達できるかを表したものです。

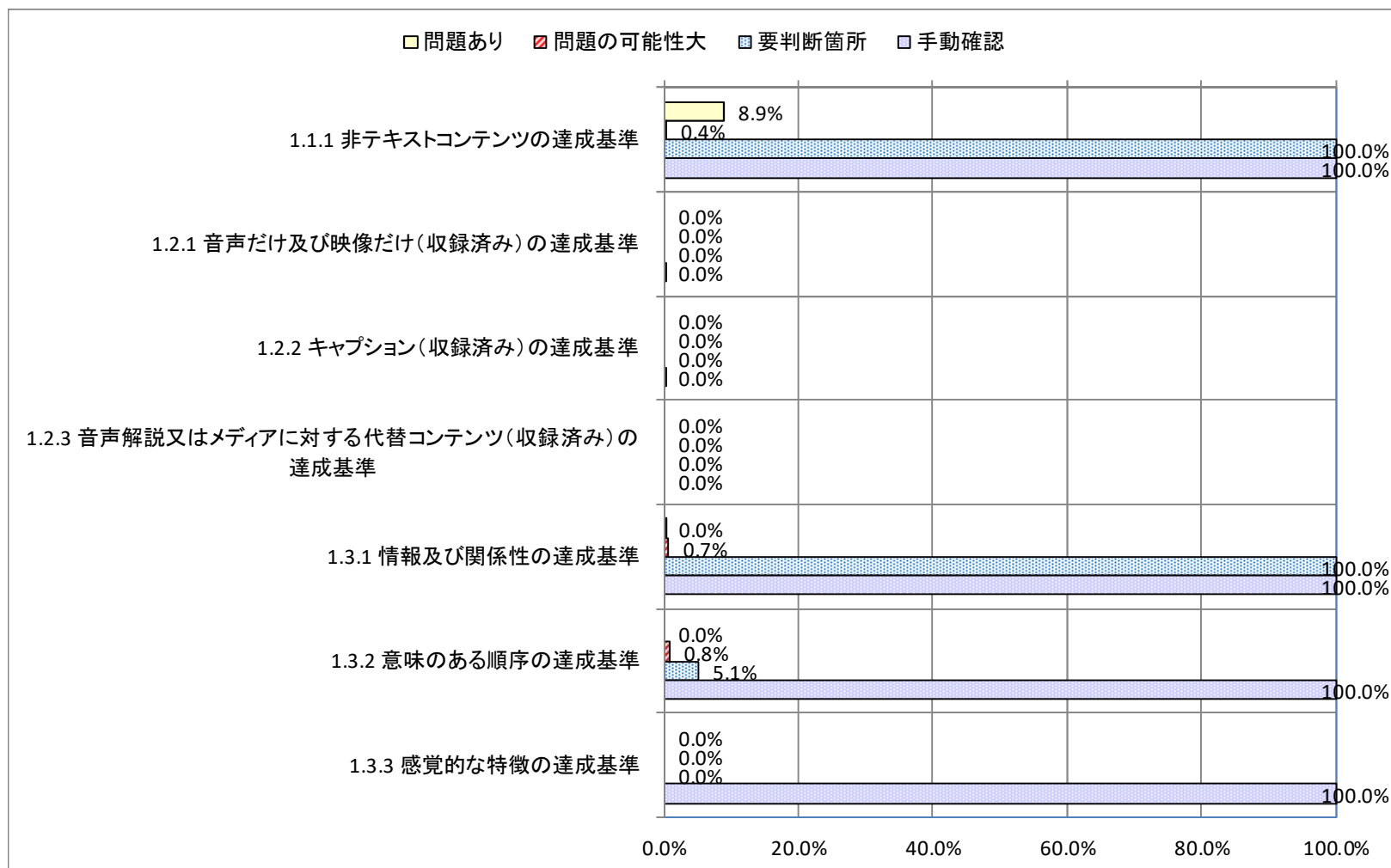
● リンク階層別HTMLファイル数



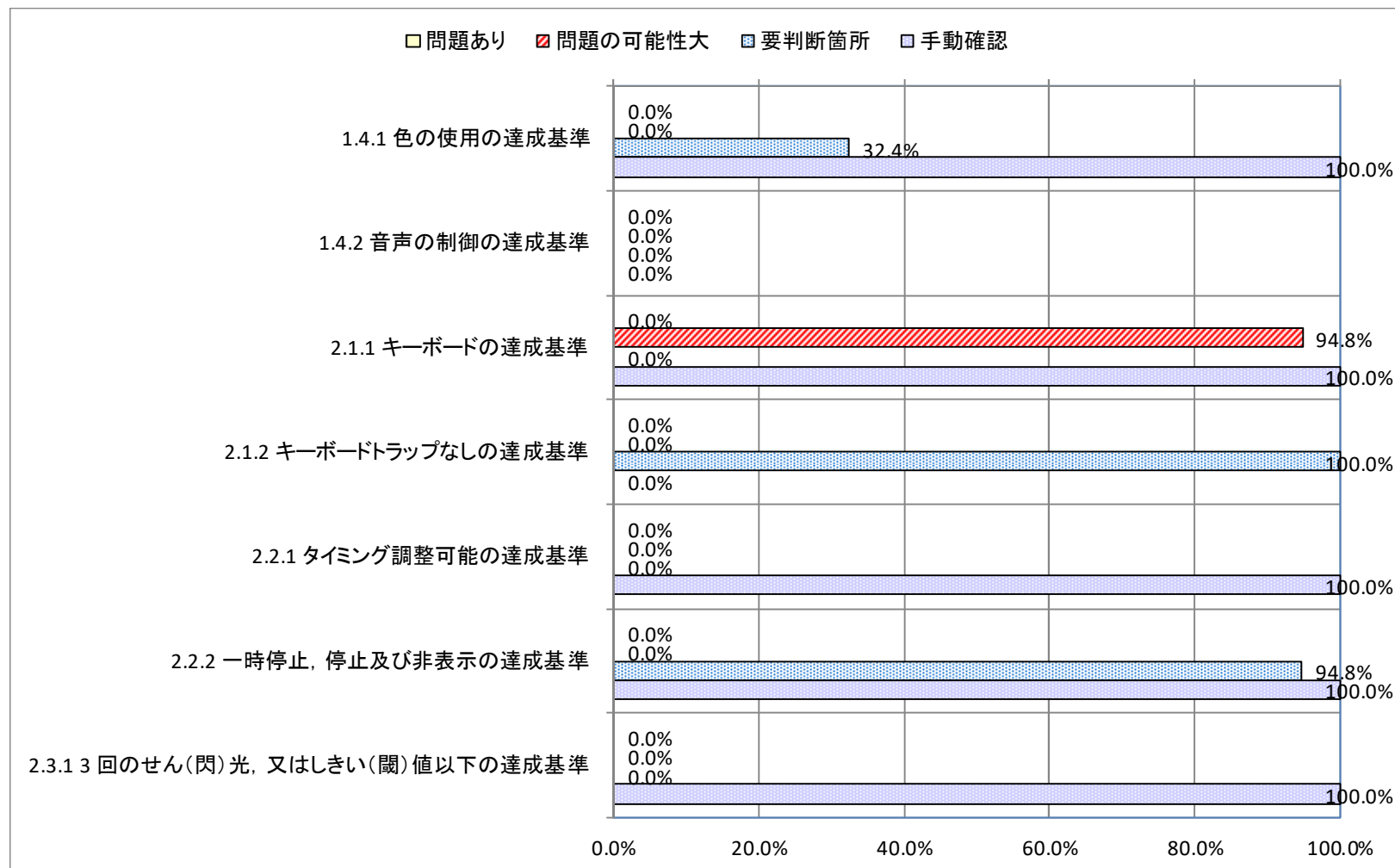
2. 達成基準別の検証結果(レベルA)

2-1. レベルAの検証結果(グラフ) 1/4

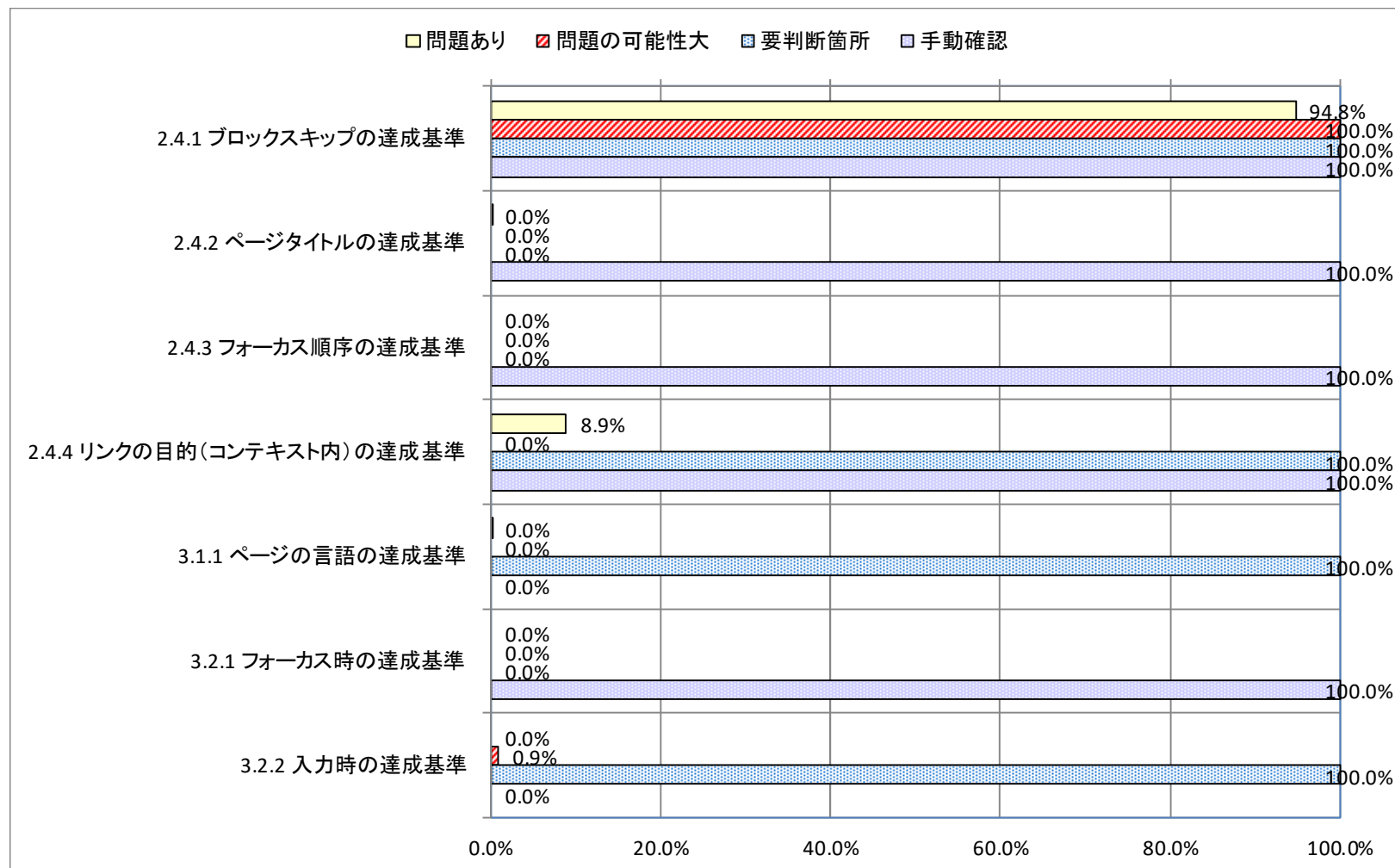
- レベルAの達成基準ごとに、「問題あり」「問題の可能性大」「要判断箇所」「手動確認」のHTMLファイルの割合を表しています。
- miCheckerだけでは問題の有無を判断できない達成基準が含まれています。
- 「問題あり」「問題の可能性大」「要判断箇所」「手動確認」のいずれも数値が低かった達成基準については、対象となるコンテンツが少ない又は存在しない、miCheckerでは判断できない等の可能性が考えられます。



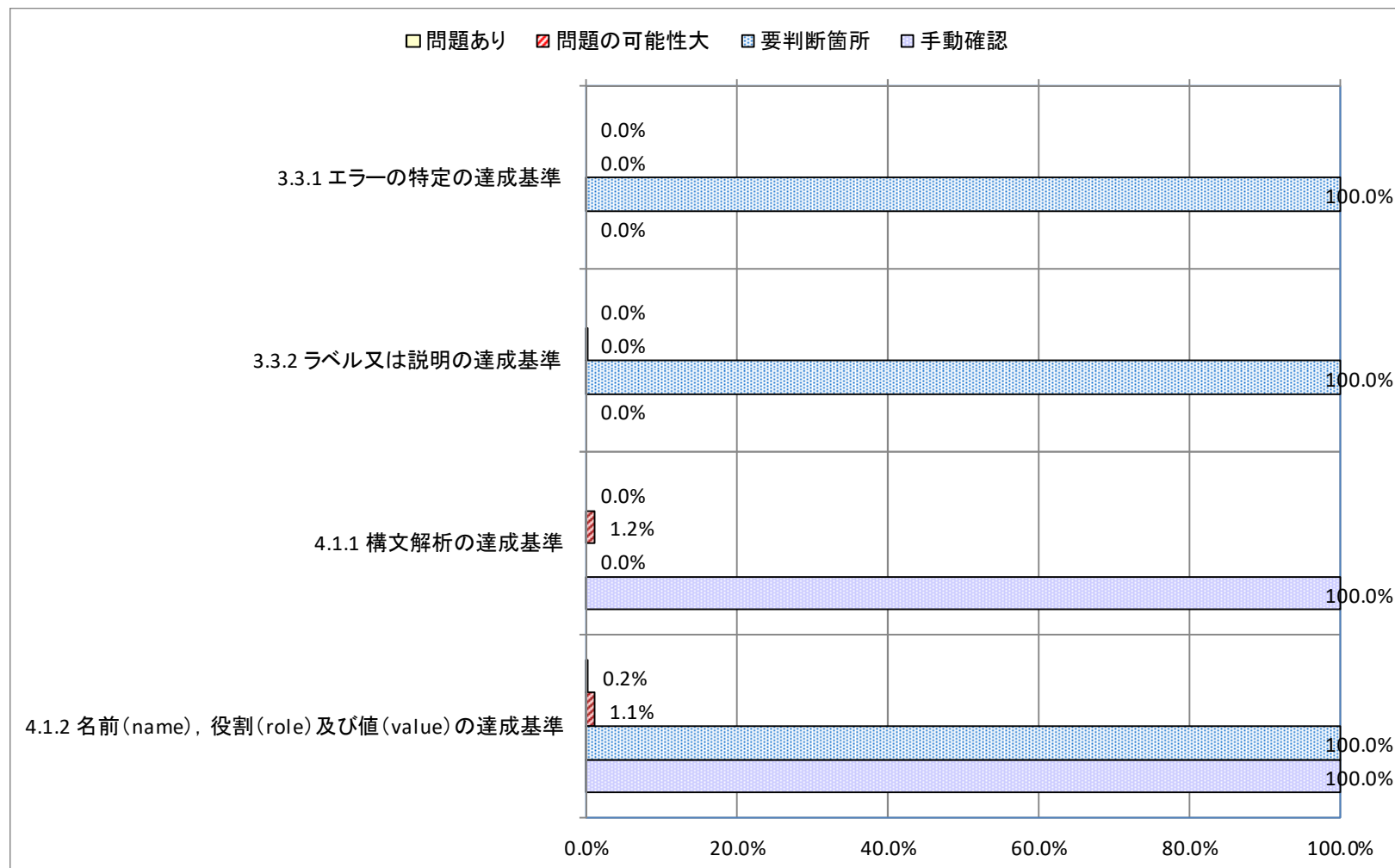
2-1. レベルAの検証結果(グラフ) 2/4



2-1. レベルAの検証結果(グラフ) 3/4



2-1. レベルAの検証結果(グラフ) 4/4



2-2. レベルAの検証結果(割合一覧) 1/3

■レベルAの達成基準ごとに、「問題あり」「問題の可能性大」「要判断箇所」「手動確認」のHTMLファイルの割合を表しています。

	JIS X 8341-3:2016 レベルAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性 大	要判断 箇所	手動確認
1.1.1	非テキストコンテンツの達成基準	<ul style="list-style-type: none"> ・画像に代替テキストを用意する ・音声や映像の名称を代替テキストで提供する ・PDFやエクセルなどで提供している情報を、HTMLでも提供する 	8.9%	0.4%	100.0%	100.0%
1.2.1	音声だけ及び映像だけ(収録済み)の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> ・音声の内容を代替するテキストを用意する ・映像の内容を代替するテキストを用意する ・映像の内容を代替する音声を用意する 	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1.2.2	キャプション(収録済み)の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> ・動画内の音声の内容を代替するキャプション(字幕)を用意する 	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1.2.3	音声解説又はメディアに対する代替コンテンツ(収録済み)の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> ・映像の内容を代替するテキストを用意する、または音声ガイドを用意する 	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1.3.1	情報及び関係性の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> ・見出し部分をH要素でタグ付けする ・箇条書きをUL要素などでタグ付けする ・表の見出しセルにTH要素でタグ付けする ・フォーム部分をラベル要素でタグ付けする 	0.0%	0.7%	100.0%	100.0%
1.3.2	意味のある順序の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的な構成とCSSの構成順序を一致させる ・CSSを外した場合でも意味が通るように構成する ・単語内に空白を入れない 	0.0%	0.8%	5.1%	100.0%
1.3.3	感覚的な特徴の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> ・形や位置の違いに依存した情報提供は行なわない 	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
1.4.1	色の使用の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> ・色の違いに依存した情報提供は行なわない 	0.0%	0.0%	32.4%	100.0%

2-2. レベルAの検証結果(割合一覧) 2/3

	JIS X 8341-3:2016 レベルAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性 大	要判断 箇所	手動確認
1.4.2	音声の制御の達成基準	・音声の停止、音量の調整を利用者が行なえるようにする	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2.1.1	キーボードの達成基準	・特殊なコンテンツを除きキーボードによる操作を可能とする	0.0%	94.8%	0.0%	100.0%
2.1.2	キーボードトラップなしの達成基準	・キーボードによるフォーカス移動を可能とする	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
2.2.1	タイミング調整可能の達成基準	・コンテンツに制限時間を設ける場合、制限時間の調整等が行なえるようにする	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2.2.2	一時停止、停止及び非表示の達成基準	・動きのあるコンテンツあるいは自動更新がある場合は、利用者が停止することが出来る	0.0%	0.0%	94.8%	100.0%
2.3.1	3回のせん(閃)光、又はしきい(閾)値以下の達成基準	・1秒間に3回を超える閃光を放つものが無い、あるいは閃光が閾値を下回っている	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2.4.1	ブロックスキップの達成基準	・ナビゲーション等をスキップするリンクをページ内の1つ目のリンクとして用意する	94.8%	100.0%	100.0%	100.0%
2.4.2	ページタイトルの達成基準	・ページの主題あるいは目的を表したページタイトルをつける	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2.4.3	フォーカス順序の達成基準	・情報の構成順序に合わせてキーボードのフォーカスが移動するように設計する	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

2-2. レベルAの検証結果(割合一覧) 3/3

	JIS X 8341-3:2016 レベルAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性 大	要判断 箇所	手動確認
2.4.4	リンクの目的(コンテキスト内)の達成基準	・リンクテキストあるいは文脈からリンク先の内容が想像できるようにする	8.9%	0.0%	100.0%	100.0%
3.1.1	ページの言語の達成基準	・HTMLに自然言語を示す	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
3.2.1	フォーカス時の達成基準	・フォームの送信ボタンを押下することにより情報が送信されるようにする	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3.2.2	入力時の達成基準	・フォームに送信ボタンを用意する	0.0%	0.9%	100.0%	0.0%
3.3.1	エラーの特定の達成基準	・入力エラーを利用者に伝える仕組みを用意する	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
3.3.2	ラベル又は説明の達成基準	・入力欄の説明(名称)を適切に用意する	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
4.1.1	構文解析の達成基準	・HTML(XHTML)及びCSSの仕様に基づき、適切な文法を用いる	0.0%	1.2%	0.0%	100.0%
4.1.2	名前(name), 役割(role)及び値(value)の達成基準	・入力欄と入力欄の名称をHTMLで関連付ける	0.2%	1.1%	100.0%	100.0%

2-3. レベルAの検証結果(ページ数と箇所数) 1/3

■レベルAの達成基準ごとに、「問題あり」「問題の可能性大」「要判断箇所」「手動確認」のページ数と箇所数を表しています。

	JIS X 8341-3:2016 レベルAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性大	要判断箇所	手動確認
1.1.1	非テキストコンテンツの達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 画像に代替テキストを用意する 音声や映像の名称を代替テキストで提供する PDFやエクセルなどで提供している情報を、HTMLでも提供する 	2,704 (2,730)	112 (234)	30,375 (67,779)	30,387 (30,387)
1.2.1	音声だけ及び映像だけ(収録済み)の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 音声の内容を代替するテキストを用意する 映像の内容を代替するテキストを用意する 映像の内容を代替する音声を用意する 	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)
1.2.2	キャプション(収録済み)の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 動画内の音声の内容を代替するキャプション(字幕)を用意する 	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)
1.2.3	音声解説又はメディアに対する代替コンテンツ(収録済み)の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 映像の内容を代替するテキストを用意する、または音声ガイドを用意する 	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
1.3.1	情報及び関係性の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 見出し部分をH要素でタグ付けする 箇条書きをUL要素などでタグ付けする 表の見出しセルにTH要素でタグ付けする フォーム部分をラベル要素でタグ付けする 	13 (23)	214 (224)	30,385 (156,020)	30,387 (100,980)
1.3.2	意味のある順序の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 視覚的な構成とCSSの構成順序を一致させる CSSを外した場合でも意味が通るように構成する 単語内に空白を入れない 	0 (0)	256 (1,117)	1,543 (1,543)	30,387 (70,601)
1.3.3	感覚的な特徴の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 形や位置の違いに依存した情報提供は行なわない 	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (30,387)
1.4.1	色の使用の達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 色の違いに依存した情報提供は行なわない 	0 (0)	0 (0)	9,849 (33,815)	30,387 (60,774)

※上段が該当するページ数、下段の括弧内が該当する箇所数を表しています。

2-3. レベルAの検証結果(ページ数と箇所数) 2/3

	JIS X 8341-3:2016 レベルAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性大	要判断箇所	手動確認
1.4.2	音声の制御の達成基準	・音声の停止、音量の調整を利用者が行なえるようにする	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
2.1.1	キーボードの達成基準	・特殊なコンテンツを除きキーボードによる操作を可能とする	0 (0)	28,807 (28,807)	0 (0)	30,387 (30,387)
2.1.2	キーボードトラップなしの達成基準	・キーボードによるフォーカス移動を可能とする	0 (0)	0 (0)	30,375 (30,375)	0 (0)
2.2.1	タイミング調整可能の達成基準	・コンテンツに制限時間を設ける場合、制限時間の調整等が行なえるようにする	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (30,387)
2.2.2	一時停止、停止及び非表示の達成基準	・動きのあるコンテンツあるいは自動更新がある場合は、利用者が停止することが出来る	0 (0)	0 (0)	28,801 (28,801)	30,387 (30,387)
2.3.1	3回のせん(閃)光, 又はしきい(閾)値以下の達成基準	・1秒間に3回を超える閃光を放つものが無い、あるいは閃光が閾値を下回っている	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (30,387)
2.4.1	ブロックスキップの達成基準	・ナビゲーション等をスキップするリンクをページ内の1つ目のリンクとして用意する	28,797 (28,911)	30,374 (31,518)	30,387 (112,691)	30,387 (60,766)
2.4.2	ページタイトルの達成基準	・ページの主題あるいは目的を表したページタイトルをつける	12 (12)	0 (0)	0 (0)	30,387 (30,387)
2.4.3	フォーカス順序の達成基準	・情報の構成順序に合わせてキーボードのフォーカスが移動するように設計する	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (30,387)

※上段が該当するページ数、下段の括弧内が該当する箇所数を表しています。

2-3. レベルAの検証結果(ページ数と箇所数) 3/3

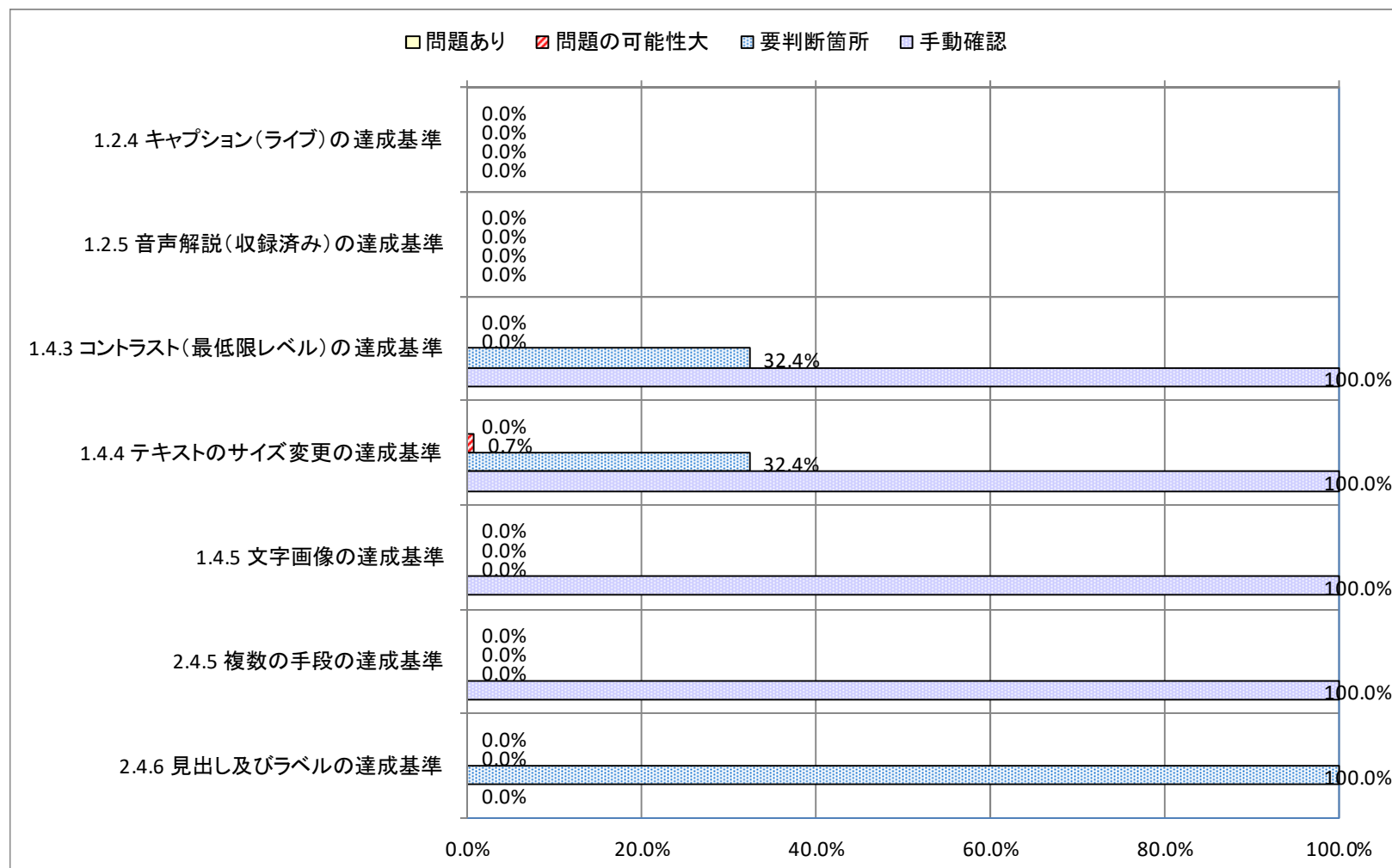
	JIS X 8341-3:2016 レベルAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性大	要判断箇所	手動確認
2.4.4	リンクの目的(コンテキスト内)の達成基準	・リンクテキストあるいは文脈からリンク先の内容が想像できるようにする	2,700 (2,700)	0 (0)	30,374 (35,596)	30,387 (30,387)
3.1.1	ページの言語の達成基準	・HTMLに自然言語を示す	12 (12)	0 (0)	30,375 (30,375)	0 (0)
3.2.1	フォーカス時の達成基準	・フォームの送信ボタンを押下することにより情報が送信されるようにする	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (30,387)
3.2.2	入力時の達成基準	・フォームに送信ボタンを用意する	0 (0)	263 (263)	30,375 (30,375)	0 (0)
3.3.1	エラーの特定の達成基準	・入力エラーを利用者に伝える仕組みを用意する	0 (0)	0 (0)	30,375 (151,875)	0 (0)
3.3.2	ラベル又は説明の達成基準	・入力欄の説明(名称)を適切に用意する	0 (0)	10 (31)	30,375 (213,771)	0 (0)
4.1.1	構文解析の達成基準	・HTML(XHTML)及びCSSの仕様に基づき、適切な文法を用いる	0 (0)	358 (600)	0 (0)	30,387 (121,548)
4.1.2	名前(name), 役割(role)及び値(value)の達成基準	・入力欄と入力欄の名称をHTMLで関連付ける	73 (112)	346 (588)	30,375 (201,844)	30,387 (91,161)

※上段が該当するページ数、下段の括弧内が該当する箇所数を表しています。

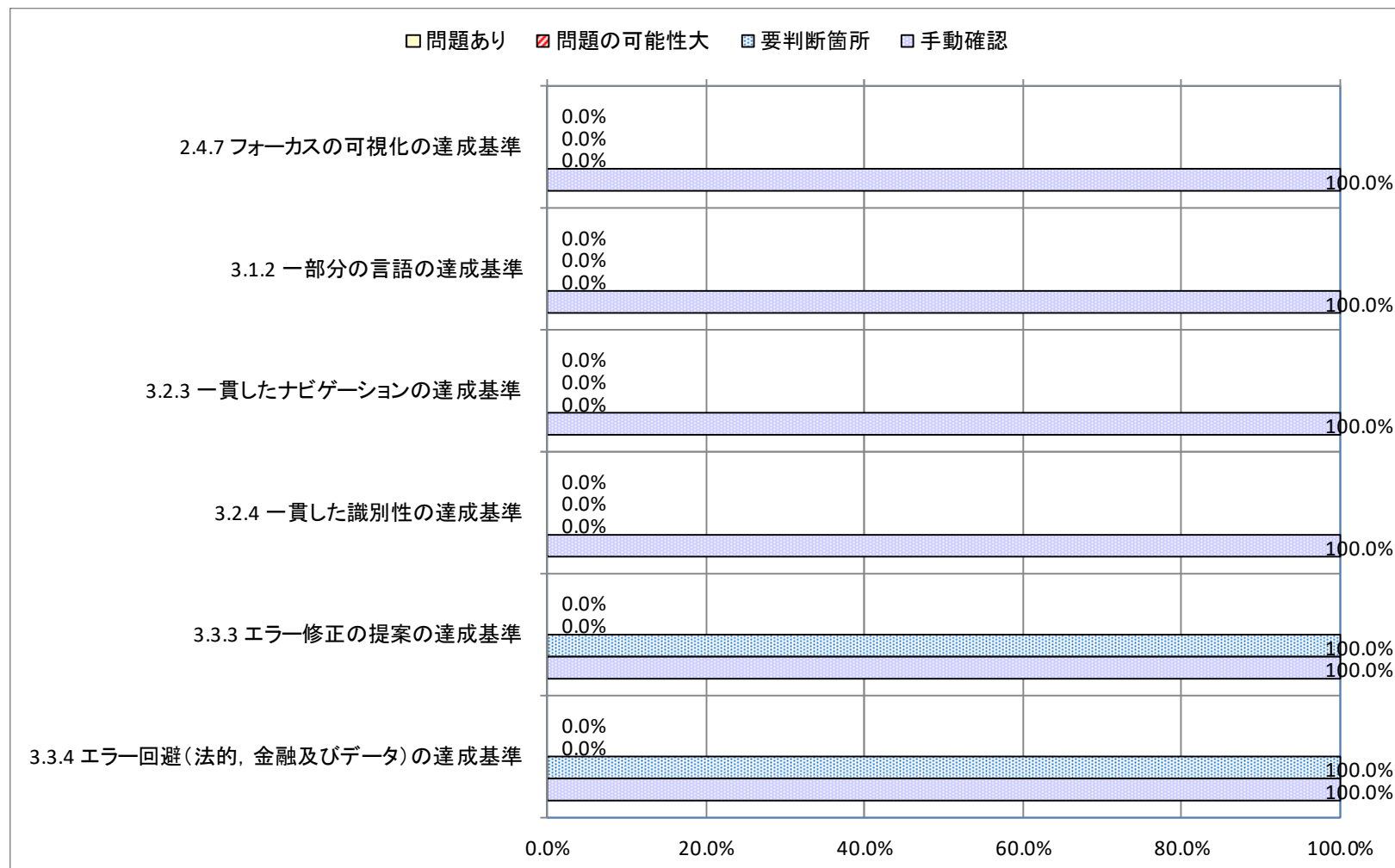
3. 達成基準別の検証結果(レベルAA)

3-1. レベルAAの検証結果(グラフ) 1/2

- レベルAAの達成基準ごとに、「問題あり」「問題の可能性大」「要判断箇所」「手動確認」のHTMLファイルの割合を表しています。
- miCheckerだけでは問題の有無を判断できない達成基準が含まれています。
- 「問題あり」「問題の可能性大」「要判断箇所」「手動確認」のいずれも数値が低かった達成基準については、対象となるコンテンツが少ない又は存在しない、miCheckerでは判断できない等の可能性が考えられます。



3-1. レベルAAの検証結果(グラフ) 2/2



3-2. レベルAAの検証結果(割合一覧) 1/2

■レベルAAの達成基準ごとに、「問題あり」「問題の可能性大」「要判断箇所」「手動確認」のHTMLファイルの割合を表しています。

	JIS X 8341-3:2016 レベルAAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性大	要判断箇所	手動確認
1.2.4	キャプション(ライブ)の達成基準	・ライブで動画を提供する場合に、音声の内容を代替するキャプション(字幕)を用意する	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1.2.5	音声解説(収録済み)の達成基準	・動画を提供する場合に、映像の内容を代替する音声ガイドを用意する	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1.4.3	コントラスト(最低限レベル)の達成基準	・テキスト及び画像化された文字は、背景色とのコントラスト比を4.5:1以上とする	0.0%	0.0%	32.4%	100.0%
1.4.4	テキストのサイズ変更の達成基準	・200%まで拡大した場合でも情報の読み取りや機能の操作に支障が無いようにする	0.0%	0.7%	32.4%	100.0%
1.4.5	文字画像の達成基準	・同等の表現をCSS等で実現可能な場合は、画像を使用しない	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2.4.5	複数の手段の達成基準	・複数のページ探索手段を設ける	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2.4.6	見出し及びラベルの達成基準	・主題あるいは目的を的確に表した見出し及びラベルを用意する	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
2.4.7	フォーカスの可視化の達成基準	・キーボード・フォーカスの表示を視覚的に確認できるようにする	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3.1.2	一部分の言語の達成基準	・異なる言語が記載されている箇所でHTMLに言語を示す	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

3-2. レベルAAの検証結果(割合一覧) 2/2

	JIS X 8341-3:2016 レベルAAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性大	要判断箇所	手動確認
3.2.3	一貫したナビゲーションの達成基準	・共通のナビゲーションを用意する	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3.2.4	一貫した識別性の達成基準	・アイコンなどをサイト内で共通にする	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3.3.3	エラー修正の提案の達成基準	・入力エラーの内容を対処策を分かりやすく利用者に伝える仕組みを用意する	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
3.3.4	エラー回避(法的, 金融及びデータ)の達成基準	・入力内容を送信前に確認できる仕組みを用意する	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%

3-3. レベルAAの検証結果(ページ数と箇所数) 1/2

■レベルAAの達成基準ごとに、「問題あり」「問題の可能性大」「要判断箇所」「手動確認」のページ数と箇所数を表しています。

	JIS X 8341-3:2016 レベルAAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可 能性大	問題の可 能性大	手動確認
1.2.4	キャプション(ライブ)の達成基準	・ライブで動画を提供する場合に、音声の内容を代替するキャプション(字幕)を用意する	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
1.2.5	音声解説(収録済み)の達成基準	・動画を提供する場合に、映像の内容を代替する音声ガイドを用意する	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
1.4.3	コントラスト(最低限レベル)の達成基準	・テキスト及び画像化された文字は、背景色とのコントラスト比を4.5:1以上とする	0 (0)	0 (0)	9,849 (23,880)	30,387 (30,387)
1.4.4	テキストのサイズ変更の達成基準	・200%まで拡大した場合でも情報の読み取りや機能の操作に支障が無いようにする	0 (0)	216 (322)	9,837 (10,527)	30,387 (30,387)
1.4.5	文字画像の達成基準	・同等の表現をCSS等で実現可能な場合は、画像を使用しない	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (100,980)
2.4.5	複数の手段の達成基準	・複数のページ探索手段を設ける	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (30,387)
2.4.6	見出し及びラベルの達成基準	・主題あるいは目的を的確に表した見出し及びラベルを用意する	0 (0)	0 (0)	30,385 (60,760)	0 (0)
2.4.7	フォーカスの可視化の達成基準	・キーボード・フォーカスの表示を視覚的に確認できるようにする	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (60,774)
3.1.2	一部分の言語の達成基準	・異なる言語が記載されている箇所でHTMLに言語を示す	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (30,387)

※上段が該当するページ数、下段の括弧内が該当する箇所数を表しています。

3-3. レベルAAの検証結果(ページ数と箇所数) 2/2

	JIS X 8341-3:2016 レベルAAの達成基準	主に求められる対応	問題あり	問題の可能性大	要判断箇所	手動確認
3.2.3	一貫したナビゲーションの達成基準	・共通のナビゲーションを用意する	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (60,774)
3.2.4	一貫した識別性の達成基準	・アイコンなどをサイト内で共通にする	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30,387 (60,774)
3.3.3	エラー修正の提案の達成基準	・入力エラーの内容を対処策を分かりやすく利用者に伝える仕組みを用意する	0 (0)	0 (0)	30,375 (151,875)	30,387 (30,387)
3.3.4	エラー回避(法的, 金融及びデータ)の達成基準	・入力内容を送信前に確認できる仕組みを用意する	0 (0)	0 (0)	30,375 (30,375)	30,387 (60,774)

※上段が該当するページ数、下段の括弧内が該当する箇所数を表しています。

4. 主な問題点の内容

4-1. 「問題あり」の主な指摘事項

- レベルA及びレベルAAの「問題あり」についてのmiCheckerによる指摘事項を、該当ページ数の多い順に記載しています。
- それぞれについてページ数や発生箇所数を考慮した上で、改善方法や改善に必要な工数を検討し、改善計画づくりや目標とする適合レベル・達成基準の選定に活用してください。

miCheckerによる指摘事項				ページ数	割合	発生箇所数
レベル	達成基準	達成方法	チェックポイント			
A	2.4.1	G123, G124	このページ内リンクは、ジャンプ先のアンカー“※※※”が存在しないため利用できません	28,797	94.8%	28,798
A	1.1.1	ARIA6, ARIA10, F38, F65, H37, H67	画像に代替テキストがありません。代替テキストを提供してください。(もし支援技術がこの画像を無視するべき場合は、代替テキストとして空文字列(alt="" など)を設定してください): src="※※※"	2,701	8.9%	2,726
A	2.4.4	H30	このリンク内には読み上げ可能なテキストが存在しないため、アクセシブルではありません。※※※	2,698	8.9%	2,698
A	2.4.1, 4.1.2	H64	iframe要素にtitle属性がありません。iframe要素には、フレームの内容を説明するための空でないtitle属性を提供してください。※※※	73	0.2%	112
A	1.3.1	H63	th要素にscope属性がありません。scope属性を適切に用いて、データテーブルの見出しセルとデータセルを関連付けて下さい。	12	0.0%	22
A	2.4.2	F25, H25	このHTML文書に空でないtitle要素を提供してください。	12	0.0%	12
A	3.1.1	H57	文書内で主に利用されている言語を※※※属性を用いて明示してください(例: <※※※="ja">)	12	0.0%	12
A	1.1.1, 2.4.4	H30	ページ内リンク“※※※”は、読み上げ可能なテキストを持たないため、音声アクセスできません	2	0.0%	2
A	1.3.1	H63	th要素のscope属性値が不正です。scope属性を適切に用いて、データテーブルの見出しセルとデータセルを関連付けて下さい。	1	0.0%	1
A	2.4.1	G1	このスキップリンクはジャンプ先のアンカー“※※※”が存在しないため利用できません	1	0.0%	1

表内で「※※※」と記載がある箇所は、miCheckerで個々のページを検証した際に、問題のあるページ名やページ内の該当する用語等が具体的に記載される箇所です。本レポートは、全ページを対象にした検証結果であるため、上記箇所について統一的に「※※※」と記載しています。

4-2. 「問題の可能性大」の主な指摘事項

- レベルA及びレベルAAの「問題の可能性大」についてのmiCheckerによる指摘事項を、該当ページ数の多い順に記載しています。
- それぞれについてページ数や発生箇所数を考慮した上で、改善方法や改善に必要な工数を検討し、改善計画づくりや目標とする適合レベル・達成基準の選定に活用してください。

miCheckerによる指摘事項				ページ数	割合	発生箇所数
レベル	達成基準	達成方法	チェックポイント			
A	2.4.1	G123, G124	このページ内リンクはジャンプ先のアンカー“※※※”が存在しません。ジャンプ先のアンカーを挿入してください（ページの先頭へのページ内リンクとして動作する場合があります）	30,110	99.1%	30,120
A	2.1.1	G90, SCR2, SCR20, SCR35	イベントハンドラがマウスのみ依存しない事を確認してください	28,807	94.8%	28,807
A	2.4.1	ARIA11, G1, G123, G124, H69, H101	“本文へ移動”などのスキップリンクやmain要素を用いたメインコンテンツへの移動支援を検討してください。（到着に2分以上かかるコンテンツが存在しています。ランドマーク、見出し、ページ内リンクを用いた構造のマークアップを追加することも検討してください）	1,398	4.6%	1,398
A	3.2.2	H32	フォームに実行(送信)ボタンを提供して下さい	263	0.9%	263
A	1.3.2	C8, F32	“※※※”は文字間に空白を含んでいるため、音声で正確に読み上げることが出来ない可能性があります	256	0.8%	1,117
A	4.1.1, 4.1.2	H88	可能な限り、古い表現を用いないようにしてください（古い属性: ※※※ が存在しています）	252	0.8%	488
AA	1.4.4	C12, SCR34	サイズや位置の指定には、ピクセル数などの絶対値ではなく、相対値(em, %など)を用いるようにしてください	216	0.7%	322
A	1.3.1	F46, G140, H39, H73	もしこのテーブルがレイアウトテーブルである場合には、th要素、caption要素およびsummary属性は使用しないで下さい	201	0.7%	201
A	1.1.1	F30, G94	“※※※”は画像の代替テキストとして不適切な可能性があります。（もし支援技術がこの画像を無視するべき場合は、代替テキストとして空文字列(alt="" など)を設定してください。そうでなければ適切な代替テキストを提供してください。）	110	0.4%	224
A	4.1.1, 4.1.2	H88	可能な限り、古い表現を用いないようにしてください（古い要素: ※※※ が存在しています）文字の修飾にはスタイルシートを用いてください	94	0.3%	100

表内で「※※※」と記載がある箇所は、miCheckerで個々のページを検証した際に、問題のあるページ名やページ内の該当する用語等が具体的に記載される箇所です。本レポートは、全ページを対象にした検証結果であるため、上記箇所について統一的に「※※※」と記載しています。